

やまのめ

一関市立山目小学校 校報 No.5

2022. 5. 26 文責:校長 菊池

運動会その1

どの子も輝いた運動会 欠席した友達の分もがんばる!

競技、演技に係活動に、どの子も輝いた運動会でした。

- ⊗ 勝っても負けても、あきらめず全力でした。
- ⊗ 友達と力を合わせる喜びを感じていました。
- ⊗ 高学年の責任をもった係活動で、運動会が大成功しました。
- ⊗ 欠席した友達の分まで、これまで一緒に取り組んだ成果を出そうとがんばりました。

心を一つにつくりあげる



【6年表現 最後の運動会でのチームワーク】

山目の子 明るい声をひびかせる

行事を通して 子どもを育てる 無理なく 日常を大切に

コロナ禍の運動会には、以前のようなにぎやかさは見られません。綱引きやリレーに声援がわき上がる光景が懐かしく思い出されます。

一方、しぼりこんだ種目と時間で子どもたちをどう育てるか、学校はより深く考えるようになりました。

運動会本番だけでなく、日常も大切にしたい無理のない取組を通して、子どもたちは成長できています。



【コロナ禍 縮小運動会 ◎△】

- ◎ 無理のない取組で、体調を崩す子どもや教職員が減りました。午前中の運動会のため、運動会のお休み後の欠席も多くはありません。
- ◎ 縮小の運動会は、特別支援学級の子どもたちも参加しやすい状況です。
- ◎ 取組中、毎日の授業も当たり前に行けることができました。授業でも練習でも本番でも、子どもたちの高い集中力が続きました。
- ◎ 種目が少ないことで、教師の指導だけでなく、めあての確認や振り返り、作戦等で、子どもたち自身が考え、実行する場面が増えました。
- △ 観覧制限により、祖父母や地域の方に見ていただくことが難しくなっています。
(状況により観覧制限の緩和を検討します。)
- △ 開閉会式や綱引き、リレー、応援等で、会場全体で一体感を感じられる場面が減りました。
(状況により実施を検討します。ただし、メリットの大きい縮小開催は今後も継続の方向です。)

だまって待つ1年生 すごい!



【1年代表 元気に開会のことば】



【堂々とした選手宣誓】

次号 運動会その2 お楽しみに!